

## 環境研究総合推進費 令和7年度事後評価個票

研究課題番号	5RF-2102
研究課題名	熱分解法による大気中総窒素酸化物の個別成分濃度測定法の確立と、関東多地点における通年連続観測による挙動解明
研究実施期間	2021年度（令和3年度）～2024年度（令和6年度）
研究代表機関名	東京都環境科学研究所
研究代表者名	鶴丸央

※1年間の研究実施期間延長あり。

### 1. 評価結果

評価ランク：A

### 2. 委員の指摘及び提言概要

熱分解を利用した比較的簡便な方法で各種の窒素酸化物（ $\text{NO}_2$ 、PNs、ANs、 $\text{HNO}_3$ ）を個別に計測するという挑戦的かつ重要な研究課題に意欲的に取り組み、標準ガス調整法を含めて実際の現場の観測を複数個所で行い系統的なデータを得るなど一定の成果を挙げたと評価できる。しかし測定精度や時間分解能などを含めて方法論的な課題が残り、目標としていたPNs、ANsの熱分解による $\text{NO}_2$ の $0x$ の生成への寄与については十分な結果が得られていなかった。今後、測定精度向上のために室内実験での基礎的検討や $\text{NO}_2$ の連続観測、流跡線に沿った濃度変化の追跡などを含む工夫された野外観測を行い、さらなる解析などを進めて査読論文等の成果発表へつなげていただきたい。